



NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

MANO a MANO

～「mano a mano」とはスペイン語で「手から手へ」という意味です～

会員総数……………829人
 医師……………165人
 コメディカル……………664人
 【管理栄養士紹介登録数 46人】
 平成22年6月20日現在

《目次》

- ◆「肥満とLCDE」
 深野 光司先生……………Page 1
- ◆研究会の実施報告・研究会のお知らせ他……………Page 2-4
- ◆事務局からのお知らせ……………Page 4

『肥満とLCDE』

東京都健康長寿医療センター薬剤科 深野光司

皆様の周囲にいる中年男性は、ぽっちゃり体型の人が多いですか？

最近、中学生時代の同窓会に参加して、20年ぶりにあった同級生を見て、髪の毛の変化以上に体型の変化にびっくりしました。若かった頃はスリムだった男性が中年になってぽっちゃりしてしまう現象は、思ったよりも多く発生しているようです。そのことを裏付けるデータとして、特定健診を受診した際、多くの場合、「20歳の時の体重から10kg以上増加していますか？」という問診を受けていますが、その回答を見ると、特に47歳から57歳代の男性は、約半数にあたる人が「10kg以上増えた」と答えているのです。

平成20年の国民健康・栄養調査によると、40代男性の57.3%、50代男性の52.5%が、自分の体が「太っている」「少し太っている」と思っているそうです。

平成10年の調査ではそれぞれ49.2%、44.7%でしたので、増加しているのがわかります。そう思う理由として、「過去の自分と比べて」が最も多く、次いで「身長や体重、体脂肪などから判断」が多いようです。

<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2009/11/dl/h1109-1b.pdf>

生活習慣病の有無に限らず、食事と運動に気をつけることが基本なのは間違いないと思います。誰も頭ではわかっていることなのですが、実行し、継続することが難しいのも事実です。特に病気をしていない人ほど、意識するのが難しいのかもしれない。このような一次予防にLCDEも関わっていかねばならないと思います。

当研究会の各委員会でも、LCDEのありかたに関する意見が出ています。認定試験受験資格の職種範囲拡大に関して、医療職のみならず介護職等へも門戸を開いたらどうか、LCDEの認知度を上げる方法、全国各地のLCDEとの連携など様々です。今後、各委員会で議論していきますので、皆様のご意見を事務局宛にメール等でいただけたらと思います。

また、8月7日（土）に行われる第9回CDE研究会総会では、「CDEのあるべき姿を模索しよう」をテーマに意見交換会もありますので、ふるってご参加下さい。



研修会等の実施報告

平成22年度 西東京臨床糖尿病研究会 定期総会 平成22年6月5日(土)国分寺Lホールにて実施されました



総会員数811名中、表決委任者189名を含み290名の出席により定款第30条に定める定足数三分の一を満たし(35.8%)総会が正式に成立し開会しました。

定款第29条に則り、貴田岡理事長を議長に選出し、議事進行を行いました。

平成21年度の直接事業および間接事業の事業報告と事務局移転についての説明後、審議事項の承認について審議を行いました。

◆◆◆審議事項◆◆◆

第1号議案 平成21年度(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の収支予算書の承認について

第2号議案 平成22年度(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の事業計画の承認について

第3号議案 平成22年度(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の予算案の承認について

第4号議案 理事の重任および新任について

第5号議案 監事の重任および新任について

上記いずれも全会一致で原案の通り、承認されました。

審議終了後、永年に亘り当研究会発展の為に尽力され、平成22年2月22日に急逝されました高村香代子先生を顕彰し、功労賞の贈呈式を行いました。代理として、ご主人である高村宏先生に貴田岡理事長より表賞状と記念品を授与させていただきました。高村香代子先生の前のご功績を偲び、心からご冥福をお祈りいたします。



第47回 西東京臨床糖尿病研究会を振り返って 平成22年6月5日(土)国分寺Lホールにて実施されました

第47回例会幹事 かの内科 院長 菅野 一男

6月5日に第47回西東京臨床糖尿病研究会例会が、国分寺Lホールで開催されました。

参加者数は221名と、多くの糖尿病に関心のある方々に来ていただき、熱心に議論がされました。十分な座席が用意できず、立ち見になった方には申し訳ありませんでした。

インクレチン薬が登場して、糖尿病治療は変革の真ただ中にある点を踏まえ、テーマを「変革する糖尿病の治療」としました。前半は地域からの症例提示・現場からの情報発信を行い、後半で杏林大学石田均先生と兵庫医科大学難波光義先生にインクレチンについての特別講演をお願いしました。プログラムを計画した時点では、石田先生と難波先生のご講演は内容に重なる部分があるので、はっきりとテーマを分けた方がいいのかなという懸念もあったのですが、石田先生はβ細胞保護の視点で、難波先生はグルカゴンの役割などの切り口で講演され、白熱した議論も相俟って、インクレチンについての私たちの理解が非常に深まりました。

最近、例会参加者数の減少が危惧されていましたが、なんととっても西東京の中心になる会合です。集いの場、切磋琢磨する場、一体感を高める場として、みんなでより充実した例会にしていければと感じています。



研修会等の実施報告

第3回 南多摩糖尿病教育研究会

平成22年4月7日(水)にパルテノン多摩にて開催されました



当会会員 多摩センタークリニックみらい 副院長 藤井 仁美

去る4月7日、パルテノン多摩にて第3回南多摩糖尿病教育研究会を開催しました。

参加者44名と大好評で、19:30という遅い時間からの開催でしたが、最後のグループディスカッションも22:00近くまで熱心に行われました。

内容は第一部が多摩丘陵病院の佐々木博先生によるシリーズ「女性と糖尿病」のその3で、月経周期や妊娠と血糖値の高低、更年期、最近話題の多のう胞性卵巣(PCO)のインスリン抵抗性やその治療など普段あまり聞けない話に、聴衆の関心が集まりました。

後半は多摩センタークリニックみらい徳永看護師より「女性1型糖尿病患者への関わりからの学び」と題して症例提示がありました。視力障害を来した若い女性が、当初は採血検査すら拒否していたのが、次第に心を開き、友人を誘って受診したり、歩行訓練やパソコン操作も熱心に覚え、単身アメリカに渡るなど、参加者の胸を打つ話が披露されました。

その後のグループディスカッションは1型糖尿病の若い患者さんに接する機会がない参加者も多かったですが、それぞれの職場のエピソードが披露されており、この「南多摩」地域で初の研究会は、多くのコメディカルスタッフを集めて成功裏に終わりました。今後も身近な症例検討を交えながら、アットホームな雰囲気で開催出来ればと考えています。

研究会他のお知らせ

◆ 直接事業 ◆ 間接事業 □ その他

◆ 平成22年度 西東京糖尿病療養指導プログラム (※お申し込みが必要です。)

テーマ：療養指導における新たな展開

開催日：平成22年7月18日(日)

場 所：拓殖大学 八王子キャンパス

(JR中央線・京王線高尾駅下車バス5分または徒歩20分)

参加費：6,000円 (昼食代含まず)

<教育看護系>第7回 西東京糖尿病教育看護研修会

<病態栄養系>第7回 西東京病態栄養研修会

<薬 剤 系>第7回 西東京薬剤研修会

後半は3領域合同プログラムを開催いたします。

☆西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：10単位

☆日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第1群>

看護系：4単位(日糖教看学-共催第100428-1号)

病態栄養、薬剤系：2単位申請中

☆日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第2群>：2単位

※日本糖尿病療養指導士の研修単位については<第1群><第2群>のどちらか一方のみを取得できます。

参加受付：当会ホームページ参加申込み頁よりお申込ください。

<http://www.nishitokyo-dm.net>



研究会他のお知らせ

直接事業
 間接事業
 その他

※以下研修会の詳細は当会ホームページをご覧ください。<http://www.nishitokyo-dm.net>

◆ 第2回東京臨床糖尿病運動療法研究会

開催日：平成22年7月28日（水）

場 所：立川市女性総合センター アイム1階ホール
（JR中央線 立川北口 徒歩7分）

参加費：500円（軽食をご用意します）

☆西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：2単位

☆日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第2群>：0.5単位申請中

参加受付：当会ホームページ参加申込み頁よりお申込みください。



◆ 第4回 南多摩糖尿病教育研究会（※お申し込みが必要です。）

開催日：平成22年7月28日（水）

場 所：パルテノン多摩4F 第2・3会議室

（京王線・小田急線・多摩モノレール 多摩センター駅下車 徒歩5

分）

参加費：500円（軽食をご用意します）



◆ 第9回 西東京CDE研究会総会（※お申し込みが必要です。）

開催日：平成22年8月7日（土）

場 所：府中グリーンプラザ2階 けやきホール

（京王線「府中駅北口」下車徒歩1分）

参加費：1,500円

☆西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：7単位

☆日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第2群>：1単位申請中

参加受付：当会ホームページ参加申込み頁よりお申込みください。



事務局からのお知らせ

◆◆事務所移転について◆◆

国分寺市の駅前再開発計画に伴い、NPO法人西東京臨床糖尿病研究会は事務局の移転を致しました。

【新住所】〒185-0012 東京都国分寺市本町2丁目23番5号 ラフィネ込山No3-802号

【電話・FAX番号】変更ございません。

【メールアドレス】w_tokyo_dm_net@crest.ocn.ne.jp（※変更になりました）

NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会 事務局

〒185-0012 国分寺市本町2-23-5 ラフィネ込山No.3-802号

TEL：042(322)7468 FAX：042(322)7478

<http://www.nishitokyo-dm.net> Email:w_tokyo_dm_net@crest.ocn.ne.jp